

ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造販売される、新薬と同一の有効成分を同一量含み、同一の効能・効果(※)を持つ医薬品のことです。

(※)新薬が効能追加を行っている場合など、異なる場合があります。

さまざまな病気・症状に対応

高血圧や糖尿病のほか、さまざまな病気や症状に対するお薬が新しい、カプセル・錠剤・点眼剤など形態も多彩。新しい技術で、味や飲み易さ、使用感が改良されたものもあります。



ジェネリック医薬品(後発医薬品)は
医療用医薬品です。
希望される場合は、
医師・薬剤師にご相談ください。



ジェネリック医薬品に関する お問い合わせ先

厚生労働省医政局経済課
☎ 03-5253-1111(内線4113)

独立行政法人
医薬品医療機器総合機構(PMDA／くすり相談窓口)
☎ 03-3506-9457

公益社団法人日本薬剤師会(くすり相談窓口)
☎ 03-3353-2251

日本ジェネリック製薬協会
☎ 03-3279-1890

一般社団法人日本保険薬局協会
☎ 03-3243-1075

一般社団法人日本ジェネリック医薬品学会
☎ 03-3438-1073

NPO法人ジェネリック医薬品協議会
☎ 03-3756-0192

●ジェネリック医薬品に関する情報は

 厚生労働省 厚生労働省 ジェネリック 検索

今まで。 これからも。



ジェネリック医薬品のつながる先に。

安心・信頼
Anshin Shinrai

ジェネリック医薬品は、
国の厳しい審査をクリア

ジェネリック医薬品は、新薬と同一の有効成分が、同一量含有され、同等の効き目があります。新薬と異なる添加剤が使用されることがあります。有効性、安全性及び品質について国が厳格な審査のうえ、製造販売の承認をしているお薬です。



お薬の価格は新薬の6割程度。
それ以上、安いものもあります。

ジェネリック医薬品の使用で、
薬にかかる個人負担が軽くなる

ジェネリック医薬品は、新薬と同じ有効成分を使用し、開発費用が抑えられるので低価格。医療の質を落とさずに個人の負担を軽くでき、家計をサポートします。複数のお薬の服用や長期服用が必要な場合などは効果的です。

未来
Mirai

ジェネリック医薬品の使用で、
医療費を有効活用

患者さんのお薬代を軽減することで、日本全体の医療費を効率化することができます。さらに、効率化できた医療費を有効活用し、新しい医療技術や新薬に向けることが可能となります。



日本で優れた
医療保険制度を次の世代に引き継ぐ

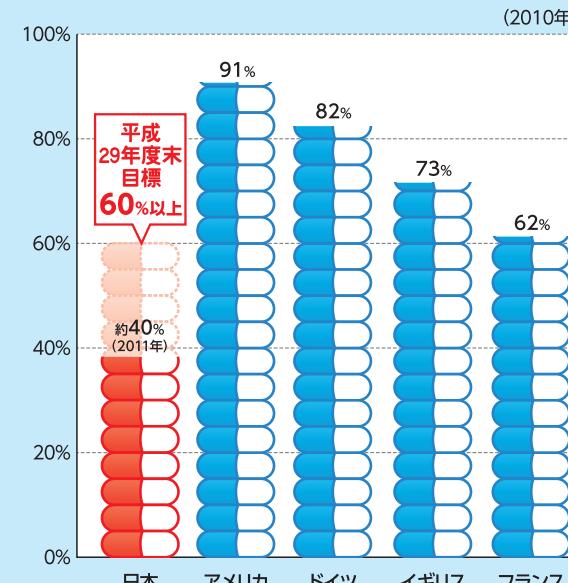
少子高齢化が進む日本では、今後も医療費の増大が予想されます。ジェネリック医薬品の使用は、一人ひとりの保険料の負担軽減につながるほか、優れた医療保険制度を次の世代に引き継いでいくことにも貢献します。

ここにも注目!

欧米では普及している
ジェネリック医薬品

欧米では、日本に比べ、新薬(先発医薬品)からジェネリック医薬品への変更が進み、ジェネリック医薬品が広く普及しています。

特許切れ市場における世界のジェネリック医薬品シェア



Copyright 2013 IMS Health
MIDAS Market Segmentation (2010年・SUデータ)をもとに、
日本ジェネリック製薬協会が作成したものを改編。

※現在の日本のジェネリック医薬品の数量シェアは46.9%
(平成25年9月の薬価調査に基づく集計値)